

群馬音楽センター

舞台技術ワークショップが開催されました！

○日時：平成 27 年 2 月 22 日(日) 13:00~15:30

○参加者：高崎市内高等学校の吹奏楽部・マンドリン部のみなさん

○講師：群馬音楽センター技術職員

○参加費：無料

今年も恒例の高校吹奏楽部定期演奏会向け「群馬音楽センター舞台技術ワークショップ」が開催されました。

高崎市内の高校吹奏楽部・マンドリン部のみなさんが参加され、演奏会で役立つ照明演出や機材の使い方はもちろん、安全な舞台の使い方など、さまざまな舞台技術を体験していただきました。

大盛況のうちに終了しました。ご参加誠にありがとうございました。



☆役割分担を決めて、安全で効率的な山台（ひな壇）の組み方を実際におこなってもらいました。これは、準備時間の短縮にも役立つこと間違いなしです！



☆マイクの正しい使い方と特徴を知ることも大切なことです。



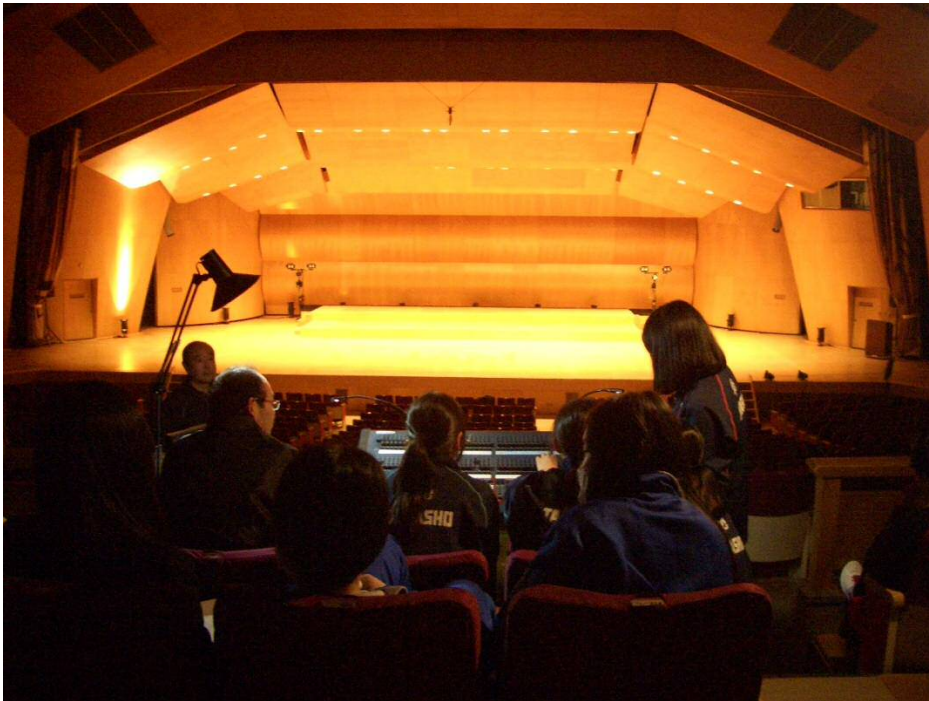
☆エレベータマイクの動きは結構ウケます。



☆みんなで照明プランの情報交換。他校のプラン作りは参考になったのでは。



☆持ち込んだ音楽に合わせて、調光卓で演出してもらいました。



☆実際の機材を使っての演出は、プランを固めるためには大変役立ちます。



☆楽しく学んで、無事終了。私たち職員も大変勉強になりました。
次回もお楽しみに 😊

○受講者の声

□舞台について

- 山台が自分たちでも組み立てられることにより、準備や転換の時間短縮ができる点が役立ちそう。
- みんなが安全に行動できるように指示することができる。
- 説明が分かりやすく、さらに実習があったので、ひな壇の組み方がよく分かった。
- 舞台上で気をつけなければいけない基本的なこと、大事なことがよく分かった。本番でもこれを忘れずに行動したい。
- 道具の名前が分かってよかった。

□照明について

- 本番でどんな演出ができるか、また、したいのかが分かった。
- 普段は知ることができないことを教えてもらった。
- 自分がイメージしていた照明演出を確かめられた。
- 実際の照明機材を操作することで、演出のイメージが湧きやすくなった。
- 青の照明など、周りを暗くしなければよく分からない演出やどう

いう演出にすればよいのかを、実際に見られたことがよかった。

- 機材の名前が分かった。
- 料金の細かいところまで分かったのはよかった。

□音響について

- どの場面でどのマイクを使えばよいのかが分かった。
- 正しいマイクの使い方とその種類と特徴が分かった。